

SHO-BOND

補強工法

炭素繊維シートを用いた
コンクリート構造物の補強工法

SHO-BOND

CFRP接着工法

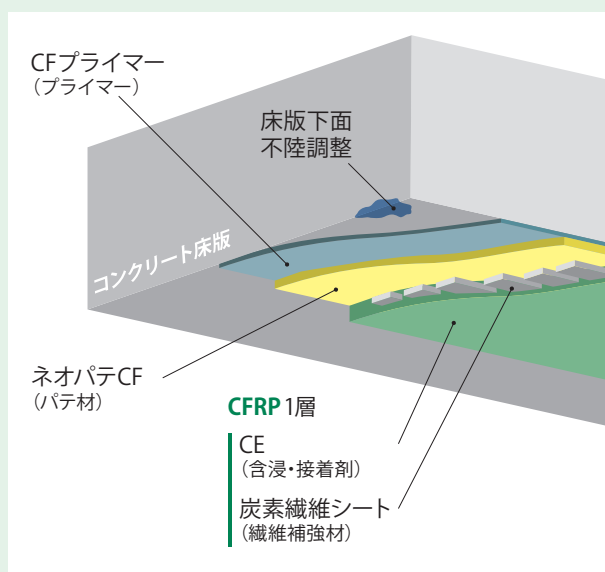
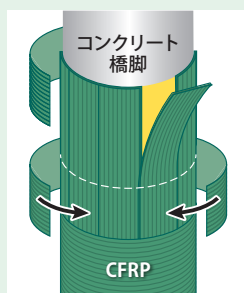
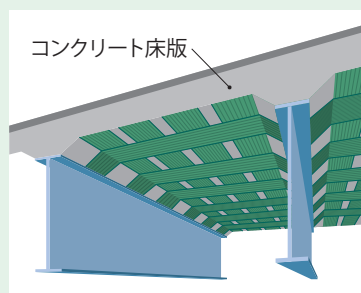
CFRP Method 【Carbon Fiber Reinforced Plastic Bonding Method】



▶工法概要

CFRP※接着工法は、既設の床版下面、主桁下面（側面）、橋脚等のコンクリート部材に炭素繊維シートをエポキシ樹脂（CE）で含浸させながら積層し、躯体に接着一体化させ補強する工法です。

※Carbon Fiber Reinforced Plastic



■補修工学®—— 構造物の総合メンテナンス企業

ショーボンド建設株式会社

特 長

- ① 軽量(比重が鉄の約1/5)かつ現場成形のため、箱桁内などの作業空間が限定される場所での作業が容易です。
- ② 耐食性に優れるため、塩害地区のコンクリート構造物を保護すると同時に、補強に活用できます。
- ③ 積層数を変えることにより、適正な補強量に調節できます。
- ④ 床版下面の配力筋方向、主鉄筋方向に一定間隔をもって格子状に貼り付けることにより、ひび割れの進展観察も可能であり、また、床版内へ浸透した水の滞水の心配がありません。
- ⑤ 交通開放したまま施工が可能です。

●CE(含浸接着剤)

主剤と硬化剤は混合状況が分かりやすいよう、着色しています。

色が均一になるまで攪拌することで、攪拌不足による混合不良を防ぎます。

炭素繊維シートに含浸しやすく、種々の上塗り塗料との付着性に優れています。

規 格

■CFプライマー(プライマー)

試験項目	試験方法	単位	規格値
付着強さ	JIS A 6909	N/mm ²	1.5 以上

備考：試験条件は、20℃、7日間です。

■ネオパテCF(パテ)

試験項目	試験方法	単位	規格値
圧縮降伏強さ	JIS K 7208	N/mm ²	35 以上
圧縮弾性率	JIS K 7208	N/mm ²	1.0×10 ³ 以上
引張せん断接着強さ	JIS K 6850	N/mm ²	10 以上
付着強さ	JIS A 6909	N/mm ²	1.5 以上

備考：試験条件は、20℃、7日間です。

■CE(含浸接着剤)

試験項目	試験方法	単位	規格値
曲げ強さ	JIS K 7203	N/mm ²	40 以上
引張強度	JIS K 7113	N/mm ²	30 以上
引張せん断接着強さ	JIS K 6850	N/mm ²	10 以上

備考：試験条件は、20℃、7日間です。

施 工 方 法

① コンクリート面の下地処理および不陸調整

② プライマー塗布

③ パテ処理

④ 炭素繊維シートの接着

⑤ 仕上げ塗装



▲施工前



▲CE(含浸接着剤)の塗布



▲仕上げ



Website
使用材料

■製造元

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL. 049(225)5611(代表)

■販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 7-8 TEL. 03(6861)8101(代表)

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

●取扱店